

▲岡地深谷の光景 高尾寺支部 伊集 孝郎

CONTENTS

- 2 地本・支部だより
- 本部
 - 平成31年度 東海鉄道OB会 表彰式 総会を開催
 - 令和元年度 東海鉄道OB会基本方針
 - 名古屋地方本部
 - 平成最後の「伊勢神宮参拝と家川堤桜」バスの旅
 - さわやかウォーキングに参加して
 - 鎌倉街道と舞臺寺のカキツバタを訪ね歩く
 - 「三金会お花見日帰りバス旅行」開催
 - 6 ●静岡地方本部
 - 沼津市高沢公園の蒸気機関車の清掃
 - 聚楽園の桜と大仏
 - 7 ●東海東京地方本部
 - 定時総会を開催
 - 東海大阪地方本部
 - 第15回総会を開催
 - 8 JR東海トピックス
- 11 東海鉄道OB会 会員優待情報
- 12 お元気ですか？
酒は「百薬の長」？
第90回都市対抗野球大会(東京ドーム)
本大会出場決定
硬式野球クラブ事務局
- 13 読者のひろば
駅員から鉄道公安官、警察官に、
そして鉄道OB会員に
日本語、教える楽しさと喜びと
岐阜工事局支部 加藤 宗孝
- 14 インストラクター
地域の人達に“土”との触れ合いを
高田支部 伊石 文男
我が支部の誇り
歴史と浪漫と花に出会う遠州三山
袋井支部 北原 俊英
- 15 文芸
編集後記

本 部

平成31年度 東海鉄道OB会 表彰式・総会を開催

東海鉄道OB会事務局

東海鉄道OB会は、5月16日11時30分より名古屋マリ
オートソシアホテルにおいて平成31年度会長表彰式及び
総会を開催しました。

会長表彰式及び総会には、ご来賓としてJR東海金子代表取
締役社長、執行役員新田総務部長、JR貨物内田東海支社長、
また、東海鉄道OB会から吉川会長をはじめ各副会長、専務
理事、代議員及び会長表彰受賞者等40名が出席されました。

先ず昨年亡くなられました278名の物故者に対する黙
祷を捧げた後、表彰式に移りOB会の発展・運営に多大な貢
献された方々に、特別功労章、会員増強表彰、増収協力表
彰、清掃美化協力表彰、役員功労表彰が授与されました。

会長表彰受賞者は次の通りです。(敬称略)

●特別功労章

静岡地方本部 島田支部 松永 敬明
名古屋地方本部 津支部 岡山 嘉久

●会員増強表彰

静岡地方本部 清水支部(団体)

●増収協力表彰

静岡地方本部 袋井支部 安間 俊雄
名古屋地方本部 上伊那支部 日向 聖一

●清掃美化協力表彰

静岡地方本部 島田支部(団体)

●役員功労表彰

《静岡地方本部》

三島支部 渡辺 宗雄 静岡支部 中津川 久
藤枝支部 黒田 維明 磐田支部 鈴木 文勝

《名古屋地方本部》

島田支部 伊藤 収二 豊橋支部 高柳 光男
三河支部 杉浦 宏 名古屋運輸部 広瀬 藤雄
垂井支部 鈴木 彦良 春日井支部 伊藤 光治
高蔵寺支部 稲垣 正章 中津川支部 小倉 立典
津島支部 石田 明

【吉川会長挨拶】

「皆様こんにちは。本日はOB会総会に各支部の方々、ま
た、東海旅客鉄道株式会社及び貨物鉄道株式会社の幹部
の方々にもご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありが
うございます。年に一回の総会ということで、令和になりまして
初めての総会であります。



▲挨拶される吉川会長

令和の令は、ラ行から始まる日本語の中ではめずらしいウ
リアーな「音」、一方和という「音」は、日本古来からのもの
で、新しいものと古いものが融合した新しい元号の世代に
なったのではないかと思います。そういう意味で我々OB会
も、そして我々一人ひとり、日本の組織一つ一つ、新しい元
号に合わせて変わっていくという時期にきているのではない
かと思います。今朝の新聞を見ますと、企業が70歳まで
就業を支援するという法案が、次の国会に提出されるの
ではないかと書いてありました。

私が国鉄に入った時は確か定年55歳、それが60歳にな
り、65歳になり、そして次に70歳となる。もう70歳は老人
ではない、70歳まで心身ともに健康であるということを国
が宣言しているということでもあります。

一昔前までは、65歳高齢者、75歳が後期高齢者と言わ
れていましたが、今は70歳になっても高齢者とは言わない
時代になりました。勿論、心身ともに健康であることが全
ての前提にあります。

しかし、身体年齢、精神年齢も個人差が大きいということ
が一方であります。健康をどう維持していくのかということ
を世の中でよく言われていますが、一番の秘訣は人間と人
間の関わりを常に維持していくことだと言われています。

会社の勤めを終えて、そして町内会の役を終えて畑での
んびりというのは実はよくないようです。常に人間同
士のある程度のストレスを受けながら人間が繋がりを持
てて生活をして行くことが大切で、認知症にならない秘訣である
そうです。広い社会に出て人間との繋がりを大事にして心身
ともに健康を維持していくことが大切な時代になったとい
う意味で、鉄道OB会はその一翼を担っていることにな
ると思います。人間と人間の繋がりににはストレスが生まれま
すが、幾つもの繋がりのルートを持っていることにより、その
ストレスも緩和され心身の健康に繋がることになります。

もしかすると周りに人間関係の繋がりの数が少ない人が
いるかも知れません。もしそういう方を見ついたら貴方の健康の
ためだよと言って鉄道OB会に入っていただくように勧めた
いだきたいと思えます。そうすることでOB会の目的の一つ
である鉄道を辞めた方の健康に繋がり、そして会員の増強にも
繋がることとなります。昨年の総会では、OB会は三つ得(先ず
体を使う。そして頭を使う。そして人間関係を沢山作る。)と
すよということをお願いしたと思っております。今年は健康の

話だけをしました。会員の皆様健康であること、会員の数が増えることでJRグループをはじめ全てが良くなるのではないかと思います。

是非これからも人間関係を維持して活動を活発にして健康にプラスして行くではありませんか。宜しくお願いいたします。」と挨拶されました。

その後、平成30年度事業報告、収支決算報告が行われ、引き続き平成31年度基本方針(案)と予算(案)が審議され全会一致で承認されました。

【JR東海代表取締役金子社長挨拶】

「ご紹介いただきましたJR東海社長の金子でございます。今日は東海鉄道OB会の総会の開催おめでとうございます。

また、先ほどOB会の発展に尽力された個人の方、団体を含めて表彰式がございましたが、受賞大変おめでとうございます。これからも是非お元気で活躍をしていただきたいと思っております。

ご挨拶の冒頭として、JR東海の近況を先ずご報告したいと思います。

新聞等でご覧になられたと思いますが、平成30年度の決算は大変好調でした。新幹線などのお客様にご利用いただき、関連事業の収益もセントラルビル、ゲートタワーとも好調で、単体、連結ともに大変好調な決算でした。

しかし、昨年は大変災害の多い年でした。特に高山線は、ひだ号が長く運休していたこともあって五億円ほどの減収になったため、在来線トータルでは減収となりましたが、高山線を除けば在来線も増収となり、運輸収入としては一兆四千億円を若干切るころまで行きました。

また、効率化も進み営業費用も八千億円から増やさずに頑張っているため、営業利益も経常利益も好調で、純利益は四千億円を超え、経営体質は大変強くなったと思っております。

運転状況としては、例年は新幹線の遅れ時間は0.5分程度という中で、昨年は台風も多く遅れ時間が1分を越えてしまうことが多かったが、このほか暖冬で雪が少なかったことから、最後は0.9分で終えることができました。

安全安定輸送という面では、大きな事故もなく、会社充足以来、責任事故が最も少ない形で終えることができました。

しかし事故というものは、昨日まで無事故であっても、今日になれば安心できず気を抜けないものですので、先ずは実績を



▲山田 貴典

積み今年もしっかり訓練しながら力を着けて、安全で、良いサービスを提供して行きたいと思っております。

また、先日発表しましたが、新幹線は来年から「のぞみ」を一時期に12本運転することができるようになりました。新幹線の車両を今年中に全てN700Aタイプにすることで全列車が時速285キロを出せることになり

ます。これを最大限に利用しているいろいろな工夫をして来年3月のダイヤ改正では、一時間当たり最大12本動かすことでお客様の多い時期に対応できるようになります。多くのお客様にご利用いただいている新幹線を、より便利でより快適にご利用いただけるようにしっかりと頑張って行こうと思っています。

中央新幹線につきましては、平成26年10月に認可を受け、工事が目に見える形で進みはじめてきました。今年も3,100億円の予算を組んで取り組んでいきます。工事も本格化しますので事故を起こさないように安全にしっかりと進めて行こうと思っております。

毎年のごとですが、OB会の皆さんには、色々な形でご支援、ご協力いただき改めてお礼申し上げます。営業面では、グループを組んでの鉄道旅行、或いはバスを使っての旅行などでご協力をいただき、また、「さわやかウォーキング」では、ご自身で参加いただくほか、案内誘導役としても昨年は16地区のOB会の皆さんにご協力いただきました。更に、駅の構内の清掃、花壇の整備や各地区のSL機関車の美化、殉職者慰霊碑周りの樹木の剪定、清掃をしていただくなど、様々な活動を通じてJR東海を支えていただけており、誠にありがとうございます。

OB会は、会長からのお話にもありましたように、年齢構成等の構造的な問題から会員数の減少を止めることは困難ではありますが、私どもとしましては、新しくJR東海を卒業しOBになる方達にはOB会に入って活動するように働き、応援・協力して行こうと思っています。

最後になりますが、季節毎に発行されるOB会会報を拝見しますと、旅行やレクなど、様々な活動が掲載されています。その写真を拝見すると中には昔お世話になった方のお顔を見ることができ私自身も懐かしい気持ちになります。これからもOB会を通じて元気に活動され、益々鉄道OB会が発展することを祈念しまして私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。」と述べられました。



▲JR東海 金子社長

東海鉄道OB会基本方針

1. 会員の増強

- (1) JR退職者の新規入会促進
- (2) 未加入者の発掘と入会勧誘
- (3) 退会者の抑制
- (4) 女性会員(遺族会員・準会員)入会促進

2. 支部活動の活性化

- (1) 積極的な地域との交流促進
- (2) 会員相互の交流活動を充実
- (3) 支部間交流の推進

3. JR東海及びJR東海グループ会社への協力

- (1) 旅行会の開催
- (2) SL等鉄道展示車両の整備・清掃及び無人駅の清掃・美化等
- (3) さわやかウォーキング、各種イベント等への協力

4. 会員への情報提供

- (1) 会報の充実
- (2) ホームページの活用

名古屋地方本部

平成最後の「伊勢神宮参拝と宮川堤桜」バスの旅

半田支部 馬淵 嘉一

各地から桜の開花が伝えられ、日本列島が薄桃色に染まる季節を迎え春本番です。

当支部は、桜の名所巡り、新鮮な海の魚づくし、温泉等シーズンに合った「日帰り旅行」を楽しんでおります。私も家内と一緒に参加し皆様と談笑を交し、大好きな懐メロ等を歌い元気を頂いており、特に「さくら咲く頃のバス旅行」は、車窓から見る山々の新緑、山桜等を眺め、各地の美しい桜に会える旅は心が躍ります。今回は、平成最後の「伊勢神宮内宮」参拝と「宮川堤桜」です。

3月27日、三寒四温の中、絶好の日となり会員、家族及び地元の知人等顔馴染みの40名が集まり、東浦駅をJR東海バスでスタートしました。

鈴鹿の山々に春を感じる頃には、美酒もほどよく入り想い出話に華が咲き、井西さわやかなガイドさんから「伊勢神宮の正式名称は」との問いに、「神宮」が正式名称ですと言われ、車内からホーとの感嘆の声が漏れ聞こえ心が改まる思い



▲皆さんと一緒にできることが何より楽しみです

でした。また、参拝の作法等々を紙芝居式に手作りの資料で興味深く説明を受けました。

宇治橋周辺の桜は見頃で、神宮の森を眺め凛とした空気の中、厳かな気持ちで参拝させて頂きました。昼食は、小学校の遠足以来の「岩戸屋」で会席館にお酒を頂き、店内では当時の土産の定番であった「生姜糖」を目にした時は、ほんの一時昔を懐かしく偲ぶことができました。

次に「桜の渡し」と呼ばれている宮川堤に向かい、満開の桜のトンネルを歩くことに期待を膨らませましたが、残念ながら少々早く曇りました。しかし、桜はどのような姿でもそれぞれ風流があり心を和ませてくれます。数年前交通事故で足を痛めた私に付き添ってくださっている家内とともに、多くの友人と楽しく平成最後のお花見と神宮参拝に参加できたことは心に残る思い出となりました。

雑俳「お伊勢さん遠い昔のよい子たち」

さわやかウォーキングに参加して

亀山支部 渡辺 吉一

3月2日に開催された関西線開駅スタートの「東海道のおひなさまを愛でながら関西 亀山宿を散策」に参加しました。JR亀山駅への協力と、段々高齢化してくる会員自身の体力強化や経験を図るため、毎年春と秋には参加しています。

当日は、晴天に恵まれ会員・家族を含め19名が参加し、おにぎり2個とお茶を幹事から買って元気よくスタートしました。途中、9箇所のポイントを巡りながら、亀山駅まで8.9キロを所要時間2時間20分で歩くコースです。

それがまた何と周りの参加者の歩くスピードの早いこと、私なんか同じように歩いているつもりでも、言くりに置いて行かれた。日頃の運動不足、はたまた歳を取ってしまったとつくづく感じさせられました。

最初に、関地蔵院(国重要文化財)、小萬の湯(足湯交流施設)、関宿旅館玉屋(歴史資料館)、そして関宿の旧家(橋爪家・まちなみ資料館)の時代物お雛様、豪華お雛様などを見て歩きました。また、地元の特産の漬物、団子、お菓子などをほおばり、地元の人達が提供してくれる美味しい無料の



▲歩くことも心もリフレッシュできました

甘酒をいただき、二人、三人、四人とグループに分かれ、道中地元の人達と楽しく会話を交わし、布気堂熊太神社、旧館家住宅、亀山城多門櫓を散策しながら楽しく体力を振り絞って亀山駅まで歩きました。

後で駅長さんに聞くと971名の参加があったそうで、関西はもともと歴史を感じる処でもあり、沢山の人がウォーキングを楽しんで行かれたと思います。

今後も亀山周辺だけでなく三重県内、また、その先まで足を延ばして参加していきたいと思ひます。

鎌倉街道と無量寿寺のカキツバタを訪ね歩く

三河支部 鷲尾 修一

三河支部では、5年前から岡崎宿をはじめとして支部内にある旧東海道の宿場を訪ねるウォーキングを実施しています。

一応すべてを踏破しましたので、今回は、更に古く武家が台頭したころに整備され、「いざ鎌倉」で有名な鎌倉街道沿いにある史跡「不乗森神社」・「無量寿寺」・「在原寺」などを訪ねるウォーキングを企画しました。

5月9日当日は、快晴のもと会員10名が新安城駅10時に集合して早速ウォーク開始です。先ず、当時は街道を往來する人々は社頭を通行する際、馬を下りて拜礼の上通行したと言われている「不乗森神社」を目指しました。ここからが鎌倉街道の始まりです。田植えの始まった田園風景の中、街道脇にはいろいろな木々が植えられており、1キロ先にある「無量寿寺」まで気持ち良く歩くことができました。

「無量寿寺」は、平安時代の歌人在原業平が「からころもきつつなれにし つましあれば はるばるきぬる たびをしぞおもふ」と、句頭に「かきつばた」の五文字をいれて詠んだように、伊勢物語の昔から知られるカキツバタの名勝地でもあります。

境内には、穂先を片手で結ぶと幸せになるといわれる「ひとむらすずき」、更に庭園では、ミスかきつばた撮影会を実施さ



▲静かに歴史を味わいながら歩きました

れており大変賑わっていました。この雰囲気を楽しみ、又、花を愛でながらの昼食休憩としました。花より団子と知立名物のおんまきや田楽などを食べながら情報の交換を行いました。中には当寺の御朱印を頂くメンバーもいました。

後半のスタミナ補給もできたところでさあ出発です。街道沿いあり、業平の菩提を弔うための業平塚のある「在原寺」、その近くにある「根上りの松」を見学しました。

また、街道の少し南にある旧東海道の「来迎寺一里塚」を訪ね、そして松並木の残る道を新安城駅に向けて、総歩行距離約6キロ、3時間半のウォーキングを楽しみました。

「三金会お花見日帰りバス旅行」開催

中村支部 加藤 幸雄

4月5日、名古屋地区協議会(三金会)の春の行事「お花見バスツアー」が開催されました。今回は「国宝彦根城の桜と谷汲山草庵寺の桜」と銘打って7支部42名の会員が参加しました。

当日は、参加者の心掛けのおかげか、朝から晴天となり花見日和となりました。今年は桜の開花が早かったのですが、寒い日が続いたため、現地は七分咲きとの予想で名古屋駅を出発しました。

バスに乗ればさっそくビールで乾杯、バスの中は頬を赤らめた会員で満開となりました。岐阜羽島ICを降りてほどなく行くと、昨年7月にオープンした「道の駅」レットピアおおの」があり、ここで休憩、ガラス張りの解放感のある道の駅でした。

最初の目的地である谷汲山草庵寺には11時30分頃到着しました。谷汲山草庵寺は、延暦17年(798年)に創建され本尊は十一面観音であり、西国三十三番札所で結願・満願のお寺として、春は桜、秋は紅葉の名所でも知られています。

その桜は見事予想の中!七分咲きで参道は桜に覆われとても綺麗でした。昼食は関ヶ原で済ませ、最後の目的地彦根城には15時30分頃到着しました。

琵琶湖畔を望む旧彦根藩主井伊家35万石の彦根城は、



▲晴天の下、お花見も楽しむことができました

往時の天守が現存する全国12城の一つで、国宝にも指定されており、桜はお堀沿いを中心に約1,100本もあり、城を取り巻く二重の堀の水面や、櫓の白壁に映える桜は一層際立つ美しさでした。

残念ながら「ひこにゃん」には会えませんでしたがお土産にひこにゃんのキャラクターグッズを買いました。

今回のバス旅行は、天候に恵まれ、参加した方々との親睦も図られ最高の春の一日となりました。

静岡地方本部

沼津市高沢公園の
蒸気機関車の清掃

沼津支部 鈴木 征夫

この機関車(D52-136)は、第二次世界大戦の末期に近い昭和19年8月、国鉄の輸送状況に応じ戦時型機関車として物資不足の中で製造されました。当初は、相沢機関区に配属され、東海道線の旅客、貨物列車を牽引しました。戦後、電化が進むと共に昭和21年4月に姫路機関区に移り、岡山周辺の旅客、貨物列車を牽引して活躍しましたが、東海道線全線電化により、昭和35年10月北海道の五稜郭機関区に移り、函館-長万部間の旅客、貨物列車と五稜郭-室蘭間の貨物列車を牽引しました。昭和48年に北海道の電化、ディーゼル化が進む中で廃車となり、29年間に亘る長い生涯を閉じました。その後、沼津市から機関車保存の要請により、高沢公園に設置されたのです。

当支部がこの機関車の清掃に携わったのが何時ごろなのかは分かりませんが、私が入会した15年前には、既に機関車清掃を3月と10月の年2回行われていました。



▲みんな元気にSLの手入れに取り組んでいます

8年前に沼津市により全面塗装が施され、その際、業者から油洗いはせず、水洗いだけにするよう要請を受け継続していますが、4年程前に幹事から機関車が余りにも汚れていて見苦しいとの話があり、7月に1回増やして年3回の清掃にしました。

毎回16〜18名の会員が集まり、高圧洗浄機で水洗いを行い、汚れのひどいところはモップ又はウエスで手洗いを行った後、再度高圧洗浄機で水洗いを行っています。全塗装から8年が経って塗装も剥げが見られ、スプレーで修復するほか周辺の落葉、草取りを行っています。

幸いにも沼津市の理解もあって、一昨年には高沢公園の整備に伴い機関車周辺の柵、洗浄機の電源施設、水道施設等の整備がされました。今後ともOB会として機関車清掃を続ける予定であります。沼津駅から5分程度の近距離にありますので、桜の咲く頃にでもお越し頂ければと思います。

聚楽園の桜と大仏

菊川支部 滝井 孝

4月3日、毎年恒例となっている支部主催の旅行を開催しました。目的地は、半年前の班長会で意見を募り、春の桜見物ベースに知多半島に決まりましたが、参加者も高齢化していることからバスを利用することになりました。

当初、一般の方と混乗の予定でしたが、旅行会社のご厚意により、乗車定員に満たない33名でしたが貸切りで運行していただきました。参加者が広範囲になることから、集合場所は三ヶ所。一番早い出発点は7時50分。ご夫婦での参加も多く、しかも身内だけのため車内では打ち解けて、終始和気あいあいとした雰囲気になりました。

東名高速道路と伊勢湾岸自動車道を使い、二時間ほどで東海市にある聚楽園に着きました。ここの大仏はコンクリートで作られていましたが、鎌倉の大仏よりも大きく圧倒されたことと、高台にあって景色もよく満開の桜の下で一時的に過ごしました(同行したプロ級のカメラマンの合図で記念写真をパチリ)。やや遅めの昼食を済ませ、えびせんパークで生タコ



▲大仏さまの大きさに圧倒されました

の「たこべったん」を全員で初体験し、その出来栄に非常に盛り上がりました。次に半田市に移動し「こんぎつね」や「手ぶくる買しい」でご存知の童話作家「新美南吉」の生家と記念館を見学してその優しさに接することができました。

朝も早かったことから帰りの車内ではウトウト。ところが添乗員があの手この手を使って眠らせてくれず、それも楽しい一日となり19時過ぎに無事に到着しました。

毎年、この旅行を楽しみに待っていてくれる方がいることから今後も継続して参ります。

東海東京地方本部

定時総会を開催

東海東京地方本部 事務局

5月31日、ホテルメルパルク東京にてOB会員80名が集まり、また、ご来賓としてJR東海新田総務部長、田中新幹線鉄道事業本部長をはじめ各主管部の方々のご参列を頂き開催いたしました。

総会にあたり、本部長から「東海鉄道OB会定時総会内容の報告、当地方本部の会員数の動向、昨年度の活動及び今年度の取り組みについて報告され、今後ともOB会活動への協力をお願いします。」と挨拶されました。

続いて審議に入り、平成30年度事業報告、収支決算報告、平成31年度基本方針(案)、予算(案)の議題が提出され、原案どおり全会一致で承認されました。

引き続き懇親会に移り、ご来賓の田中新幹線鉄道本部長から「東海鉄道OB会東京地方本部総会、盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

昨年この会に出席させて頂きましたか、お陰様で、この一年間の新幹線は空調に推移しています。昨年度は、対前年103%と過去最高を記録し、また昨年の8月10日には上下線で初めて50万人を超えるお客様にご利用頂き、年間1.7億人の方にご利用頂きました。今年のGWは10連休ということもあり、5月末時点で103%と今年に入っても好調であります。

一方で昨年は、自然災害も多く、また、新幹線内で発砲事件が起き、テロや災害が新たな課題であります。新たな対策として、例えば車内に



▲元氣なお話が好評でした

防護盾、さすまた等の防具装備を搭載し、警察に協力頂いて乗務員と非常時を想定した訓練を行っています。

来年オリンピックが開催されますが、春に技術的なダイヤ改正を行います。現在は、のぞみ10本ダイヤを一気に12本増やすダイヤになります。特に全曜日の日や休日の朝の夜のお客様が多く、目一杯列車を用意することで画期的なダイヤになると思います。また、N700Sという最新の車両が出てきており、オリンピックまでに5編成、3年間で40編成投入することも決定しています。また、販売関係ではエクスプレス会員が400万人、更にスマートEX会員も増え、合わせて600万人、指定席の約4割から割増エクスプレス予約をご利用頂いています。

最後に私共の会社の経営理念が昨年の4月から変わり、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献」するとなっています。日本の大動脈といえは新幹線とリニアだと思っています。特に、リニア新幹線を建設していく中、東海道新幹線の更なる使命をしっかりと果たしていただくことが重要であります。今後共ご指導のほど宜しくお願いいたします。」と述べられました。

その後、新田総務部長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、久しぶりの両会となる会員の方々の和やかな雰囲気の中で日文を混ぜながら盛況な内に総会を終了しました。

東海大阪地方本部

第15回総会を開催

東海大阪地方本部 事務局

5月27日、第15回総会をニューオーサカホテルに於いて69名の会員に参加していただき開催しました。

また、ご来賓として吉川東海鉄道OB会会長、南川専務理事、JR東海から新田総務部長、松岡関西支社長をはじめ幹部の皆様、グループ会社代表の皆様にもご出席を賜りました。

総会の開催に先立って、「寿詞」の贈呈対象者8名の方々の内、本総会に出席していただいた鶴海氏、林氏のお二人に本部長より賞寿のお祝いが贈呈されました。

総会の冒頭では、本部長より日頃のOB会活動へのご理解とご協力に対する感謝の言葉と、各支部各分会の精力的な取り組みによって、昨年度27名の新規会員を獲得することができたとの報告があり、また、先日開催された東海鉄道OB会総会に於ける吉川会長の挨拶や、来賓としてご出席されたJR東海金子社長の挨拶の内容について紹介された後、OB会活動の活性化に一層尽力していくので、



▲長寿をお祝いし寿詞が贈呈されました

会員の皆様のご協力を申し上げますと挨拶されました。

続いて、南川専務理事より、全国の鉄道OB会の会員の加入状況についてご紹介があり、年々減少し続ける会員数に歯止めをかけ、充実した活動が継続できるよう努力していく必要があると述べられました。

その後、平成30年度の活動報告と収支決算書の説明及び会計監査員からの監査結果報告が行われ、続いて平成31年度の活動方針(案)、予算(案)についての提案がなされ、原案通り全会一致で承認され総会が終わりました。

懇親会では、吉川会長、新田総務部長からご挨拶を賜り、松岡関西支社長の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。あちこちのテーブルで近況を語り合ったり、昔話に華が咲いたり、純粋和やかな雰囲気の中に時間が過ぎ、OB会の絆をより深めることができた一日になりました。

耐震性と作業効率が飛躍的に向上

浜松工場リニューアル工事完了

●新幹線鉄道事業本部 ●建設工事業

浜松工場は、当社で新幹線車両の全般検査を唯一行っている工場であり、地震などの災害時にも機能を維持することが必要です。大正元（1912）年の創業以来、蒸気機関車をはじめとする在来線工場として発展し、その後、昭和39（1964）年の東海道新幹線の開業に合わせて新幹線工場となって以来、大きな改修工事が行われておらず、建物の老朽化が進み、建物の配置上さらなる作業効率の向上が困難という状況でした。

平成22（2010）年7月、創業以来初となる抜本的なリニューアル工事に着手し、通常の全般検査と並行して工事を進めてきました。工事を進めるにあたっては、全般検査と工事との調整及び建築・機械・土木・電気の系統間の工程調整が必要であり、建設工事業部・新幹線鉄道事業本部車両部・浜松工場・各系統の関係会社に参加する定例会議を何度も

開催し、綿密に施工内容などの調整を行い、当初の工程通り工事を進めてきました。

平成29（2017）年1月、新検修ラインの使用開始後も、旧検修ラインがあった建物の撤去工事、継続使用する検修庫の耐震補強工事、車両入出場線の改良工事などを進め、平成31（2019）年3月に竣工を迎えました。今回、約8年半に及ぶリニューアル工事が完了し、建物の耐震性と全般検査の作業効率が飛躍的に向上しました。

今後の浜松工場は、2020年にデビューする次期新幹線車両N700Sの全般検査を実施するため、新たな検修設備整備が始まります。今後も引き続き浜松工場の使命を着実に果たしていくとともに、東海道新幹線のさらなる安全性・信頼性向上、競争力強化に貢献していきます。



▲リニューアル前の様子



▲リニューアル後の様子



▲車両先端部研ぎロボット



▲リニューアル後の第一部品検修棟

“いつでも、どこでも、すぐに” 必要な情報を取得 お客さまに提供する運行情報の充実

●東海鉄道事業本部 ●新幹線鉄道事業本部

東海道新幹線、在来線ともに、お客さまに提供する運行情報のさらなる充実に向けて、お客さまが必要な情報を“いつでも、どこでも、すぐに”取得できるよう、環境整備に取り組んできました。今回の整備により、駅に到着する前はホームページで、駅に到着した後は改札口の表示装置等からお客さまご自身で詳細な情報を取得できるようになりました。

ホームページについては、3月16日にリニューアルし、運行中の列車の走行位置や遅延時分などの詳細な運行情報をリアルタイムで提供しています。視覚的に分かりやすい表示とするとともに、知りたい画面へ容易にアクセスできるようにしました。

さらに、増加する訪日外国人のお客さまに快適なご旅行をしていただくために、日本語・英語に加え、中国語・韓国語・タイ語・ドイツ語・フランス語の7言語で運行情報を提供しています。

また、事前に登録されたお客さまのスマートフォンなどに

運行情報を直接通知できるように、ツイッターによる配信サービスを開始しました。

駅に到着した後は、東海道新幹線では、改札口の電光掲示板で、「のぞみ」などの列車種別や発車時刻、行先等の情報に加えて、路線図を用いた運行概況図や運休列車の一覧等を提供します。

在来線では、発車標のない一部の駅に新しく設置した簡易情報ディスプレイで運行情報を提供します。

今回の取組みにより、タイムリーで詳細な列車の運行情報を提供することが可能となり、東海道新幹線・在来線ともに、さらに便利にご利用いただけるようになりました。まだ新しい運行情報ページをご覧になっていない方は右記のQRコードからぜひお試しください。



東海道新幹線
QRコード



在来線
QRコード

東海道新幹線

のぞみ 29号	11:30 東京	→	16:33 博多
現在、豊橋～三河安城間を 遅れて走行中			
到着時刻 発車時刻 到着状況/遅延分			
三河安城			
名古屋	13:11	+25 ~ 45分	
岐阜羽島	13:13		
米原			
京都	13:47	+32 ~ 45分	
	13:49		

▲個別列車案内画面(ホームページ)

(通常時の表示)

のぞみ	21	10:30	博多	11:48
のぞみ	509	10:33	東京	11:48
のぞみ	107	10:50	三河	11:48
のぞみ	649	10:56	東京	11:48
のぞみ	325	11:00	東京	11:48

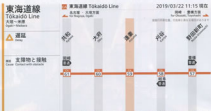
(列車に遅れが発生した際の表示)

のぞみ	21	10:30	博多	11:48
のぞみ	509	10:33	東京	11:48
のぞみ	107	10:50	三河	11:48
のぞみ	649	10:56	東京	11:48
のぞみ	325	11:00	東京	11:48

発車時刻
到着時刻

▲発車標の画面表示

在来線



東海道線(豊橋～米原) 11時00分頃、関ヶ原駅～柏原駅

平成30年度

期末連結決算を発表 (4月25日)

●財務部

平成30年度は、安全・安定輸送の確保を最優先に一層の輸送サービスの充実を図りました。当社の運輸収入は、ビジネス、観光ともにご利用が順調に推移したことから前年度を上回り、さらに、グループ会社についても増収となったため、連結営業収益全体でも増収となりました。

営業費は、グループ会社における売上原価の増等により増加したものの、増収増益の決算となりました。

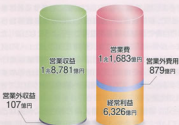
令和元年度についても、引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたる効率化・低コスト化を徹底し、経営体力の充実を図ることが重要です。

■平成30年度連結決算のポイント

営業収益	1兆8,781億円(+560億円)
経常利益	6,326億円(+490億円)
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,387億円(+432億円)

()内は対前期増減

■営業収益、営業費等の構成



(注)記載金額は億円未満の値を表示

名古屋マリオットアソシアホテル

「コンシェルジュラウンジ」全面リニューアルオープン!

●事業推進本部

4月19日、名古屋マリオットアソシアホテルでは、「コンシェルジュフロア」に宿泊されるお客さま専用の「コンシェルジュラウンジ」が15階に場所を移し、全面リニューアルオープンしました。

約12mの天井高と大きな窓から自然光が溢れる開放的な空間では、まるで別荘にいるかのような非日常感を味わいつつ、落ち着きと安らぎを感じながら寛げます。

今關注すべきは、新ラウンジ内で主役となるジュエリーケースと呼ばれる巨大冷蔵庫。ケースの中には、ジュエリーに

見立てた多彩なおードブルやスイーツなどが並びます。時間帯に合わせたラグジュアリーな料理や飲み物に心躍るひとときをお過ごしください。

また、フロア専属スタッフが旅行やビジネス、それぞれの目的に応じたサポートをする他、フィットネスクラブなども利用できる等、充実した特典も魅力です。



▲ウェルカムリビングの様子



▲コンサージョーティニングの様子

リニア・鉄道館

リニア・鉄道館では、6月5日から9月9日まで「鉄道の仕組みがよくわかる!夏の自由研究!」をテーマに様々なイベントを開催しています。プラレール60周年記念展「プラレールの世界」や、新幹線の省エネのひみつについて実験をまじえて解説する「新幹線のひみつをさぐる!」を初開催するなど、たくさんのイベントをご用意しています。皆様のご来館をお待ちしています。

イベント内容

N700系量産先行試作車
屋外展示スタート7/17
(水)

X0編成16両のうち、先頭車、中間車、グリーン車の3両を展示します。この3両については、常時車内の見学ができるほか、飲食も可能です。

ホジ6014号蒸気動車
ガイドツアー

今秋、重要文化財に指定される車両の特選スタッフが解説します。

開催日時 6月15日(土)~6月30日(土)の土日 14:30~17:00(土)・7月15日(月)~7月19日(木)の土日、7月20日(土)~7月24日(水)の毎日 13:00~

参加料 館内にて受付(決まりあり) 900円(税別)
所要時間 約30分

7月17日(水)
プラレールの世界60
周年

レッドフライヤーの世界

60周年記念 エンジナルセット「レッドフライヤー」の世界がテーマです。

開催日時 7月30日(水)~9月2日(火)の休館日除く毎日
開催時間 10:30~12:30
参加料 キッズコーナー

JR東海とタカラトミーの
かかわりの紹介

鉄道とプラレールの関係

人形車のお話を紹介します。

開催日時 7月30日(水)~

9月2日(火)の休館日除く毎日
開催時間 10:30~12:30



プラレール60周年を記念した特別展を開催。様々なプラレールも特別展示します。

開催日時 7月30日(水)~9月2日(火)の休館日除く毎日
開催時間 10:30~12:30
参加料 イベント広場



3Dアートフォスポット

プラレールの世界に入らぬ人々による写真展を開催します。

開催日時 7月30日(水)~9月2日(火)の休館日除く毎日
開催時間 10:30~12:30
参加料 イベント広場



ジオラマフォスポット

実車とそっくりの特別な写真を撮ろう。

開催日時 7月30日(水)~7月26日(金)と9月2日(火)~9月2日(火)の休館日除く毎日
開催時間 10:30~12:30
参加料 イベント広場



© TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

(東海鉄道OB会 会員様ご優待割引券)

リニア・鉄道館
入館料割引券

有効期限 2020年3月31日(火)まで

- 大人 1,000円▶800円
- 小中高生 500円▶400円
- 幼児 200円▶100円

※入館券にてリニア・鉄道館入館料割引券をご提示
いただき、当日券をご購入ください

※リニア・鉄道館入館料割引券1枚につき、OB会会員の方
1名と同伴の方3名までの計4名まで有効

※他の割引との併用はできません

リニア・鉄道館

〒455-0848 名古屋市長区金城ふ頭3-2-2
TEL.052-389-6100 <https://museum.jr-central.co.jp/>

観覧時間 10:00~17:30(最終入館は開館30分前まで)

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日~1月1日
※ただし、雪休み、春休み等は火曜日も閉館。詳細はHPをご覧ください。

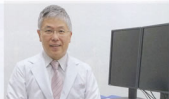
アクセス JR名古屋駅のかえ、あおなみ線「金城ふ頭駅」下車徒歩2分

※その他のイベントもリニア・鉄道館のHPに掲載しています。 ※写真・イラストは全てイメージです。
※特設表記のないものは入館料のみでお楽しみいただけます。 ※イベントは予告なく内容を変更、中止することもあります。



酒は「百薬の長」？

健康管理センター 名古屋健康管理室
室長 岡崎 太郎



酒は「百薬の長」として、適度な飲酒は健康に良いとされてきました。さて皆さん、果たして酒は本当に「百薬の長」なのでしょうが？ 実は、最新の研究では「少量のアルコールでも健康リスクを高める」という報告が相次いでいます。

2018年8月に権威ある医学雑誌「ランセット」に、世界195カ国でこれまで実施されてきた592の疫学研究*を総合的に評価した論文が発表されました（心筋梗塞や乳がんを含む23個の健康指標へのアルコールの影響を評価しています）。

この論文では、健康リスクを最小化する飲酒量として、最も信頼できるのは1日0杯であり、多少幅を見積もったとしても0~0.8杯/日の間に収まるという結果が示されています。ちなみにここでの1杯とは、純アルコール換算で10gのことです。10gの純アルコールとはビールだと250ml（中ビンの半分）、ワインだとグラス1杯に相当します。

さらに、2019年1月には同じく権威ある科学雑誌「ネイチャー」（電子版）に、京都大学と東京大学などのチームから、がんの原因になりうる「遺伝子の変異」が飲酒によって増えるという論文が発表されました。

この論文では遺伝子を調べて、飲酒習慣がある人は、ない人に比べて、遺伝子変異の数が増えるペースが高まるという結果が示されています。この研究により遺伝子レベルでも飲酒が、がんのリスクを高めることが裏付けられた形になります。

これらの最新の研究を踏まえると、酒は飲まないに越したことはなく、飲むとしてもせいぜい1日1杯（純アルコール10g）までに抑えた方がよいということになり、個人的には厳しい内容だと感じました。

しかし、酒は「百薬の長」だからと、その実、結構な量を嗜まれている方も多いのではないのでしょうか。

そのような方は、酒は「百薬の長」というこれまでの認識を見直していただき、今一度、自らの飲酒習慣を振り返り、飲み過ぎには注意していただければ幸いです。



*疫学研究…人の集団における健康にかかわる事象（病気の発生状況の頻度や発育など）を調べて、間接的に健康被害の要因を明らかにするもの

第90回都市対抗野球大会（東京ドーム）本大会出場決定

JR東海硬式野球クラブが第90回都市対抗野球大会東海地区予選の第7代表決定戦で日本製鉄東海REXに勝利し、2年連続29回目となる本大会出場を決めました。

●硬式野球クラブ事務局



久保 恭久選手

令和の幕開けに更なる飛躍を全員で求め、チームスローガン「執念〜俺達なら出来る〜」を掲げ挑んだ選手達。投打の歯車が噛み合わず苦悶とした試合が続く中、「個人の成長はチームの繋がりがから生まれる」という一面を強く感じさせられた予選でした。常日頃、スタンドからいただく皆様からの粘り強い声援が野球クラブを再び奮い立たせ、90回記念大会の代表権獲得のエネルギー源となりました。令和元年が記憶に残る大会にしたいと躍動する選手達の姿に、勝利を期待していただける様、奮励致します。



本大会
スケジュール

一回戦 7/13(土) 18:00から

開催場所 東京ドーム

対戦相手 日本通運



静岡支部
熊谷 輝男

駅員から鉄道公安官、警察官に、そして鉄道OB会員に

東海道新幹線開業、東京オリンピックが開催される2年前の昭和37年に長野県の片田舎の高校を卒業し国鉄に入社、赴任地は飯田線の平岡駅でした。

この駅は、駅長以下、出札・路切保安係など8名と女性職員の

電話交換手2名の10名で、勤務は一昼夜交代でした。

平岡駅は、今では秘境駅で無人駅になっていますが、当時、飯田線内では大駅に属し、急行、貨物を含め全列車の停車駅でした。天竜川の玄關駅、南アルプスの登山口として、特に夏期や年末年始の忙しさは田舎駅としては繁忙を極めていました。印象に残っている事は、名古屋方面から帰省する超満員の急行列車から降りられない若い女性が、窓から跳び降りる有様は今では考えられません。

平岡駅には、駅務・路切保安・動車係として5年間勤務しましたが、仕事に従事するうちに心の片隅にあった向上心から公安料の試験にチャレンジし、公安官への道を進むことになりました。私と同じ年代でこの道に進んだ方には懐かし思い出していただけるかと思います。

昭和55年に静鉄局公安課勤務となった時、平岡駅に勤務した経験のある9名の仲間と杯を傾け、当時を懐かしみ思い出話に華が咲き、別れ際には長野県歌「信濃の国」を声高らかに合唱し再会を約しました。

その後、昭和62年4月の国鉄の分割民営化に伴う静岡、愛知、長野の各県警への移管業務を担当し、自分自身も静岡県警に採用されました。25年に亘る国鉄での仕事に別れを告げたことは、私にとって大きな人生の転換点であり出発点でした。その後、17年間に3つの警察署を歴任し退職しました。退職後は、東海鉄道OB会員に加入させていただき、多くの旧知の皆様との交流が再び出来るようになり励みと楽しみになっています。



岐阜工事局支部
加藤 宗孝

日本語、教える難しさ喜びと

現役時代から日本語を教えることに関心があり、73歳の定年を機に講習を受けて今の活動を始め8年ほどになります。留学生として来た人、夫の仕事のために家族で来た人、単身で仕事のため来た人。様々な事情で来日する外国人が相手です。

外国人が日本に来て先ず必要なのは言葉と生活習慣です。日常会話に困らない程度の言葉なら3カ月で覚えられます。履歴書の書き方、確定申告書作成の相談等にも応えます。

ベトナムでは、日本の企業で働くことで高収入を当て込み、小学校で日本語の授業を始めており、来日までに平仮名、片仮名が書ける人も多くなります。ハノイの大学から来た留学生で、日本の道徳をテーマに修了論文を書き、それを母国語の論文の材料とするので、「日本語が正しく書かれているかチェックしてほしい」と依頼され、どのように書きたいのか試行錯誤を重ね、正しい日本語になるようにと指導する側も苦労することもあります。「源氏物語」を読みたい、日本人の心を知るために俳句や謡を知りたいなど、日本語の勉強を始めると奥が深く

終わりなく、長く教室に通う人もいます。一方で日本人の心を吸収したいから等、日本語を学ぶこと以上の理由や、交流の場として通ってくる人もいます。

中国、韓国、ベトナムの文化圏の人は漢字を書くだけで内容を理解し、教えやすい。しかし、モロッコ人等は公用語がアラビア語で、ローマ字で教えることでもあります。基本は個人指導ですが学習者が多い時は、話せるレベルが同じ人を集めて、グループレッスンとなります。

年に一度、日本語学習のイベントとして、10月の第一日曜日に外国人による日本語スピーチコンテストが開催され、NIMIC(西東京市多文化共生センター)賞、武蔵野大学学長賞、市長賞が贈られます。発表するテーマは自由ですが、日本に来て驚いたことを語るケースが多い。付きっきりで指導しますが、上手に文章が書け、流ちょうに話せるだけでは駄目で、日本語の理解度を求められるのです。教え子が学長賞をとった時は共に喜びました。

通学をやめてしまった人のフォローとして、新年会を開いて交流を図っています。日本語教室の使命は、この地域の生活者としてのニーズを支援することです。教えるに行っていると言うとカッコいいですが、実は教えてもらっているのです。いろんな国の人との交流を通して地域の外国人との共生に努めています。

インストラクター

地域の人達に“土”との触れ合いを

鳥田支部 孕石 文男

55歳の時、陶芸教室に通い始めて、週一回の機軸回しを続けて5年間、陶芸に取り付かれて我が家の庭に陶房を設け、陶芸に取り組む生活が25年になります。

私の陶器は、普段使いの器が中心ですが、平成29年には、県工芸家協会会員に認定され、享(つちのこ)陶房と名付けて作陶を続けています。

教室として開設したわけではありませんが、年一回の個展を見に来てくれた人の中で、陶芸をやってみたいという人達に誘われ、陶房を週三日開放し、陶芸を指導するようになって十数年になります。

今では、生徒たちも作品を鳥田市の文化祭に出展するようになり、形成削り、釉付けなど楽しく賑やかに作陶に励んでいます。

鳥田市金谷と云えば志都呂焼きが有名ですが、この金谷の夢づくり会館で実施されている陶芸教室の作陶指導



▲熱心に指導される筆者

にも携っており、この教室は、手びねりの教室ですが、初心者から経験者まで色々な作品を月毎にテーマを決めて作っています。

今、お年寄りの老後の元気のために、敬老会の物作りが盛んで、陶芸の作品作りもやってくれと声が掛かり指導に向かいます。これは、道具の手配、土の準備等、大変ですが、潮呑が、茶碗ができた時の笑顔を見ると、やれるところまで続けたい訳にはいかないかと思っています。

我が支部の誇り



歴史と浪漫と 花に出会う遠州三山

袋井支部 北原 俊英

袋井市にある千年余りの歴史を誇る三つの代表されるお寺を遠州三山と呼ばれています。法多山尊永寺は、厄除け、秋葉総本殿可壽斎は、火除け、医王山油山寺は、目の守護にご利益があるとされています。

今回、当支部は「厄除観音法多山尊永寺」を皆さんに紹介したいと思います。このお寺は、奈良時代に聖武天皇の勅命により行基上人が開山し、高野山真言宗別格本山として信仰、文化の殿堂となっています。

豊かな緑に囲まれた境内、丘陵の上に建つ本堂は鎌倉時代の様式を現在に再現した独特の風格が漂い、嵐風が舞い降りたような姿で迫力があります。

また、国指定重要文化財の仁王門は、桃山時代の様式を今に伝えています。寺号の「尊永寺」よりも「法多山」の名で広く親しまれています。

法多山の境内で販売されている「厄除けだんご」は、將軍家より「くし団子」として命名されて以来150年以上にわたり参拝客に愛されています。5本の串にさした団子は、顔・首・胴体・手・脚を表しており、厄除けの意味を込めた



▲厄除観音法多山尊永寺

ものだと伝えられております。

また、遠州三山風鈴まつりが6月～8月に同時開催され、三山異なる風鈴の音色が袋井の夏を奏でます。法多山の風鈴は、給付したガラス風鈴に付けた木の短冊に願いごとを書く「願掛け風鈴」に特徴があります。

その他、袋井市には自然に恵まれた小笠山に建つ優美な「エコパスタジアム」があります。ラグビーの祭典ワールドカップ(2019)で、開幕が9月に迫ったエコパスタジアムでは4試合が開催されます。

私達は、温暖な気候に豊かな自然、食にも恵まれた遠州三山はじめ、至る所に伝統ある寺社や長い歴史を物語る建物を周辺に見ることが出来るこの街を誇りに思っています。

是非、皆様のお越しをお待ちしています。

文芸

【短歌】

日給の 九十五銭を 給するの
就職をせし 昭和十七年

庭先に 透明な玉 余多あり

なめくじの御と ようやく判りし

浜松支部 原 哲

興福寺 落成容姿の 堂々に

令和の初旅 拝観を思う

いくばくの 余名ながらに 今年もまた

玉葱獲りて 夢を叶える

桑名支部 丹羽孝之

花日和 衣一枚 割げぬ輪

亡父も駱駝の 股引脱げず

折り紙の 展示の記事を 我に見せ

妻は即行 佐野美術館

鳥田支部 石田正和

連休を 語りおせない、里帰り

笑いもあれば 涙もにじむ

入梅の 雨降らども 見えづ香もなく

噴きさんさんど 若葉を濡らす

鳥田支部 鈴木まよ子

【俳句】

葉桜と なりて風生む 上枝かな

初雫の 風を頼りの 飛翔かな

清水支部 吉川武子

にこやかに 運ばらるる 春の潮

平成の 日々は彼方に 春満月

浜松東支部 大倉照二

家用の ものからひろげ 土用干

ふるこの 支わらぬことば 孟蘭盆会

鳥田支部 萩原正三

春門出 真白きズック 福ひたる

春休み ビアノの調べ 園庭に

岐阜工本局支部 大友秀明

明暗を 分けた軍手の 裏表

思い出が 呟いては数った 風の駅

岐阜工本局支部 巧新英二

罪だなあ 乾杯前の 長ばなし

かえり給 昭和歌謡が また速く

三河支部 加藤哲郎

起伏ある 人生もよし 奮起する

老いる今 妻の料理に 支えられ

名古屋運輸車両支部 山田 愛

スマホ社会 言葉の深さは ビデオやら

實に線ない 人生で 悔いはない

大府支部 嶋田 勇

【川柳】

東海鉄道OB会の本部総会、各地方本部、各支部の総会も終わり、地方本部長や支部長が交代されたところがあり、それぞれ新たな体制でスタートが切られました。

本部総会へは、金子社長が来賓としてご出席いただきJR東海の経営状況と来年には、新幹線の車両を全てN700Aタイプにすることで全列車時速285キロでの運転が可能となり、3月のダイヤ改正で一時間当たり12本の「のぞみ」号を運転することができ、お客様の多い時期に対応することになります。また、中央新幹線の工事が、これから本格化し目に見える形で進んでいることをお話され、OB会の集約協力や清掃美化活動、さわやかウォーキングへの協力などについて感謝のお言葉をいただきました。

本年度も会員増強を重点に、未加入者への積極的な勧誘活動と退会者の抑制を図り、会員が集まれる楽しい企画を開催され活発な活動を展開されますようお願いいたします。

編集後記

1. 本部より

東海鉄道OB会会則の一部改正について

第9条(会費)の条文で、(注)長寿と認められている普通会員及び遺族会員は、基本会費を半額とする。この項を削除するものがあります。長寿会員制度は、国鉄時代から日本鉄道OB会が長寿者として認定していたもので、平成3年4月1日で廃止されており、その経過措置として改正前に長寿会員としての扱いを受けている会員に限り適用されていたもので、制度が廃止され27年が経過し、経過措置に該当する会員が存在しないため廃止するものです。

2. 地本・支部より

名古屋地本の平田、三河、竜山、三金会(名古屋地区協議会)が、春のお花見やさわやかウォーキングでの楽しい話題を、また、静岡地本の沼津支部のSL清掃活動や岡川支部のお花見など楽しい催しを紹介いただきました。東京・大塚地本は盛大に開催された総会の様子をいただきました。

3. 読者のひろば

静岡支部の熊谷さんから、『鉄道公安官から警察官へそして鉄道

OB会員に』と題して、昔の思い出をいただきました。分割民営化の際は、多くの国鉄職員が公的機関や民間企業へ転職され、その後、鉄道OB会へ入会されることは、会員の輪を広げるものであります。また、岐阜工本局支部の加藤さんから「日本語、教える難しさ喜び」と題して外国人に日本語の指導を求めていること、政府が外国人雇用を推進していることで、今後、更に来日される外国人は増加すると思われる、日本の古典や節を教えることは、日本の文化を世界に広めることになりました。

4. 我が支部の誇り

今回は、袋井支部からいただきました。歴史と浪漫と花に出会う遠州三山として、ご紹介いただきました。遠州三山の三寺は、法多山尊永寺は防火除け、秋葉院本殿が御斎は火除け、医王山油山寺は目の保護に、それぞれご利益があるそうです。6月～8月に遠州三山風鈴まつりが開催されます。また本年は、ラグビーのワールドカップが日本で開催され、袋井市のエコノスタジアムで4ゲームが実施されます。是非、この機会に訪ねてみてはいかがでしょうか。(南川)

東海道・山陽新幹線に乗るなら「スマートEX」

旅行や
帰省にも!



スマホも
窓口
になります

登録もカンタン。
新幹線の予約から座席選び・変更まで
あなたのスマホで。



カンタン登録ですぐに利用可能!

スマートフォンから、お持ちのクレジットカード情報等を登録するだけで、
すぐに新幹線の予約ができます。



カンタン操作で新幹線予約!

予定が長引いても、予約の変更は発車前まで何度でも手数料無料!



交通系ICカードで乗車可能!

駅窓口と並ぶことなく、事前に登録した交通系ICカードを改札機に
タッチして新幹線へ

座席選びも
カンタン!



スマートEX

東海道・山陽新幹線ネット予約サービス

¥0 年会費無料

登録は
こちら
から



東海道新幹線 ネット予約



<https://jr-central.co.jp/ex/>

「スマートEX」のご利用には各種条件があります。詳細はJR東海ホームページでご確認ください。



JR
東海

※写真・イラストはイメージです。

JR OB とうかい

Vol.58 2019年7月

発行/〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤1-9-16 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/黒川 謙 TEL.052-453-7292(FAX兼用)

15年目の独居老人 藤枝支部 梶山 泰弘

私も近く81歳になる。

我々は、戦中戦後の食糧難時代を乗り越え、国鉄・JRIに勤め、必死に働いて退職しOB会員となった。戦争の無いこの日本で、日本一の富士山を見て、名産の美味しいお茶を飲み、駿河湾でしか採れない桜エビを喰って、温暖な静岡でまあ生きていられるのは、他界の人と比べれば誠に幸せな事である。65歳の時に妻に死なれて独居老人となり、炊事、洗濯、掃除、ゴミ出し、何でも自分でやらなければならなくなった。孤独で淋しいだろうと同情してくれる人もいたが、その内に慣れてしまった。自由、気ままに好き勝手に生活できるので、気楽で楽しい面もある。ここに生活の一部を紹介しつゝ。



- ①食事 朝食は、一杯のご飯と味噌汁、玉子入り納豆、海苔だけで一年中変わらない。昼は抜きで、夜は晩酌のおかずとサラダが御飯代わりである。太ってはいけない。
- ②お酒 昼から飲むとは思わない。故に花見等は苦手である。酒は雑穂の根遣か百葉の長か未だ分からない。
- ③運動 加齢に伴いどうしても一人運動になる。私は自転車で志太一周(40km)を毎日行っている。
- ④趣味 読書は図書館で借り、今ではやっと2週で3冊。借り過ぎると却って読もうという気力が減ずる。
- ⑤OB会 全国勤務だったので色々OB会があったが、今は藤枝在住のJRI施設系の飲み会は毎月やっている。OB会にメリットを求めてはいけない。元の同じ会社の人達と時々会って、飲んで、話して、少しでも楽しかったら、それで十分と思わねばならない。役員の人達は頭が下がる。

以上の如くでありまして、他にも「三度の飯より好きな高校野球」、「誰もやらない瀬戸川のゴミ拾い」等で結構忙しく、淋しくなんかありません。「存命の喜び日々楽しまざらんや」(徒然草 吉田兼好)の精神で辛うじて独居老人を続けている。

今の最大の悩みは、長年に溜まった家の中の不用品の処理である。本当に必要なものは案外と少ない。

静岡茶発祥の地 足久保「奥長島」を訪ねて 静岡支部 佐野 恵之助

安倍街道を梅ヶ島方に北上し、足久保川沿いに美和街道を進めば、足久保「奥長島」地区に到着。ここにある広場に「静岡茶発祥の碑」が建てられています。

足久保と峠一つ隔った大川地区橋沢で生まれた鎌倉時代の高僧聖一法師が、宋から持ち帰った茶の種を寛元2年(1244年)足久保の地に蒔いたとのことです。

駿府に隠居した徳川家康は、茶の湯を好み頻りに茶会を催しましたが、徳川綱吉の時代には足久保の煎茶を「御用茶」として江戸まで献上してきました。

碑から歩いて5分ほど登った山肌に「だんだん茶畑(大石川の茶畑)」が広がっています。50年ほど前に、河原から運び上げた石を積み、お茶の木を植えた棚田状の茶畑です。

私は、6月3日に家族連との地を訪れましたが、ここで素敵な二人の女性にお会いすることが出来ました。一人目は、碑から茶畑までの道を教えてもらうため、近くにいた女性に声を掛けるところ、畑仕事を中断して軽トラに乗せて案内してくれた方です。

そして二人目の女性との遭遇です。「奥長島のだんだん茶畑まもり隊」の勝山育子さんです。畑の説明をして頂いた後、お家で新茶の接待を受け、「薪炒り番茶」お土産に頂きました。

4年ほど前に、生産者の方が栽培を止めることとなったため、地元の勝山さんがこの畑の管理を引き継がれたとのことです。随時ボランティアを受け付けているとのことですが、草刈り、枝切りなどに大変ご苦労されている感を受けました。今回は、素敵な女性たちを守られている足久保「奥長島」を訪ねることができました。



インストラクター

音楽と共に

名古屋東支部 高山 助次

2005年の愛知万博での公演に続き、2010年二胡演奏会として上海万博に参加しました。

名古屋芸術大学を含め100名による大所帯で、万博会場を含め3ヶ所での公演を行いました。暑さと器材の故障などハプニングがある中、万博会場で一人の女性に出会いました。

客席の前列にいた女性、確か曲は「川の流れるように」だったと思いますが、涙を流して聞き入っていました。これを見た私は、演奏途中でしたが思わず涙を流しました。

演奏後、聞いたところ中国の方のごことで、日本人とばかり思っていました。私にとって感動の一コマでした。

また、昨年日本楽器を贈って欲しいとのことで、「中国南京芸術家代表団」の二胡、琵琶、横笛、尺八などと、日本の尺八、琴を贈り、相互に演奏を行い日中の交流を深めました。

尺八を始め45年、音色に魅了され現在「古典本曲」



▲第七十回 諸流尺八合同演奏会での様子

「地唄・浄曲(三曲合奏)」を年3回ほどの演奏活動を行っています。

そもそも尺八は、修行僧(虚無僧)の法具とし、庶民の尺八吹奏を禁止していましたが、明治4年、時の政府により庶民にも開放され、今日尺八楽として吹奏されるようになりました。

週末は、尺八、二胡のほか、三弦、胡弓と欲張り、練習に明け暮れています。楽器を奏でることにより身体全体を使い、夢を求めてこれからも続ける活動を続け、音楽を楽しみたいと思います。

我が支部の誇り



四日市には港がある!

四日市支部 桑内 武

当支部は、四日市市・笠野町・川越町・朝日町在住の会員で構成されています。四日市市は三重県の北部に位置し、西は鈴鹿山系、東は伊勢湾に面した温暖な地域です。

人口は31万人、明治30年8月1日全国で45番目の市として今年で市制施行120年になります。

四日市港は、明治32年に同じ伊勢湾の名古屋港より早く、外国との貿易ができる「開港場」に指定され、昭和27年には外国貿易上、特に重要な港として「特定重要港湾」にもなりました。

昭和30年代後半には石油化学コンビナートが誕生し、昼間は力強い威容を、夜間は幻想的な輝きをもって人々を魅了しています。その港を一望できる四日市港ポートビル「うみみらず14」があります。これは平成11年に四日市開港100周年を記念して建設されたもので、高さ100メートルと三重県で一高層建物です。

14階の展望展示室(地上90m)からは、港、市街地、遠峰を見渡す360度のパノラマが広がり、また、燦然と輝く四日市港の夜景は、最先端の技術が作りだす「光のアート」で、光り輝く宝石のような景観を楽しむことができます。平成27年には日本夜景遺産(施設型夜景遺産)に認定



▲「光のアート」四日市港の夜景

されています。

「四日市コンビナート夜景クルーズ」は、海上からしか見ることのできない景色が楽しみ、コンビナート企業OBが務めるガイド(語り部)も楽しみの一つでもあります。

また、日本唯一の現役で活躍している鉄道可動橋「末広橋梁」(昭和6年竣工、全長58m、中央部16mが80度上がる)があり、貨物列車が通る時だけ橋桁の先端のワイヤーロープで巻き上げ、運河を通る船の運行を妨げないようにするもので、国の重要文化財に指定されています。また、近くには船が通過する時だけ跳ね上げる「臨港橋」もあります。

その他、港の近くには、「露港公園」、「シドニー港公園」、「富双緑地」、「浜園緑地」など、一日ゆっくり楽しめる施設が沢山ありますのでご家族でお出かけください。お待ちしております。

文芸

【短歌】

唐招提寺 鑑真和尚の お在すとこ
御身代り像を 拝して返る

秋の萩 今日に叶えて 西ノ京

返りて語す 安まりを抱く

鹿名支部 丹羽孝之

「待ってました」やっつスモウの 嵐が聞く

煩惱拂て、「ハフケヨイヨイ」

毎日の 強風うけし 電線の

うなりつマくか 昨日も今日も

朝早に 雨どもまごう 一衆く

アジサイの花 美しと増す

勢田支部 鈴木きよ子

尽きる日が しみじみ注ぐ 草原に

尾花は金に ひどきわ輝く

大根は 葉の色までも 新鮮なり

除厄あらば 生き生き描きたし

空に向かい スラリと高き 立派

わが體れて 背筋を伸ばす

鳥田支部 石田正和

【俳句】

相寄りて 誰も蒸熱の 今日の日
空と海 秋深まりし 伊良湖評

浜松東支部 大倉照二

凍空や 飛行機雲に 夢乗せて

夕茜 富士の庭雪を 輝かす

清水支部 吉川武子

遅れ来る ひねりを持たず 年忘れ

バスワード 忘れてをりぬ 初仕事

鹿名支部 萩原正三

歌老日 上座に置かれ 夫婦著

山門の 真白と破風や 涼新た

岐阜工事務局支部 大友秀明

幅みこと 証せば此 晴れるのに

エンディング ノート半ばの 未考今

大府支部 的田博治

通勤電車 わたし以外は みなスマホ

柔らかない 言葉の影に 滑むとけ

大府支部 嶋田 勇

人間の 絆強まる 災難で

朱の飯 味噌汁なけりや 絆が来ぬ

大府支部 辻 徳夫

冬枯れの 中でコスモス 凛と咲く

初雪を 蹴って駆けてる 大親子

三河支部 加藤哲郎

【川柳】

編集後記

会員の皆様おけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、猛暑の日が多く、また災害の多い年でありました。会員の中にも竜巻で屋根瓦が吹っ飛んだ被害に遭われた方がおられ、被災されました会員の方々にお見舞ひ申し上げます。

本年は、災害のない穏やかな1年でありませう願っています。

1. 本日から

日本鉄道OB会連合会の全国大会が、10月18日に東京で開催され、永年OB会活動に貢献された2名の会員に特別功労章、地域や社会に貢献された1名のインストラクター会員に表彰状と記念品が贈呈されました。平成30年秋の生存者叙勲は、11月8日に東京で伝達式が行われ、東海鉄道OB会からは、1名の会員が栄誉に浴くされました。

生存者叙勲については、候補者の発掘に苦慮しているところですが、心当たりの方おられましたら資格調査を実施しますので推薦いただきたいと思います。

2. 地本・支部だよ

名古屋地本の4支部から、支部間交流を含め楽しいイベントを開催された様子を投稿いただきました。静岡地本から身延支部恒例行事の納涼会、焼津支部から懇親会と駅美化活動、東京地本から小江戸川越への1/3旅行、大阪地本から秋のレクリエーションとしてぶどう狩りをいただきました。会員相互の旧交を強める企画を多く開催していただきたいと思います。

3. インストラクター

今回は、名古屋東支部の高山さんにお願ひしました。高山さんは、尺八を始め45年の大ベテランとなり、いろんなところの演奏会へも参加されており、また、日本楽器の紹介として中国芸術家代表団を訪れ相互に演奏して日中の交流を深めておられ、余暇があれば、二胡、三絃、胡弓の練習に励んでおられます。今後ますますご活躍されることを祈念しております。

4. 我が支部の誇り

四日市の地名は、四の付く日に市が開かれたことから、四日市市となり、本年は市制120周年となりました。明治32年開港の四日市港や昭和30年代に誕生した四日市石油コンビナートがあり、コンビナートは、海から見る夜景がきれいで、不定期のクルーズ船が運航されています。港に通ずる運河には、昭和6年に建設された鉄道可動橋があります。この可動橋は、まだ現役で利用されています。その他にも臨港橋などがあります。四日市市は港に関する史跡や遺跡がありますので、ぜひ会員の皆様も訪れてみてはいかがでしょうか。(南川)

ぜひ「スマートEX」で便利に新幹線をご利用ください。



スマホも 窓口 になります

登録もカンタン。
新幹線の予約から座席選び・変更まで
あなたのスマホで。



カンタン登録ですぐに利用可能!

スマートフォンから、お持ちのクレジットカード情報を登録するだけで、すぐに新幹線の予約ができます。



カンタン操作で新幹線予約!

予定が長引いても、予約の変更は発車前まで何度でも手数料無料!



交通系ICカードで乗車可能!

駅窓口に並ぶことなく、事前に登録した交通系ICカードを改札機にタッチして新幹線へ

座席選びも
カンタン!



スマートEX

東海道・山陽新幹線ネット予約サービス

¥0 年会費無料



登録は
こちら
から



東海道新幹線 ネット予約



<http://jr-central.co.jp/ex/>

〔スマートEX〕のご利用には各種条件があります。詳細はJR東海ホームページでご確認ください。

※写真・イラストはイメージです。



JR OB とうかい

Vol.56 2019年11月

発行/〒453-0801 愛知県名古屋市中村区大須1-3-16 東海キヨスク牧野ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/南川 満 TEL.052-453-7292 (FAX兼用)